令和2（2020）年11月市長臨時記者会見の概要と質疑応答

令和2（2020）年11月26日（木曜日）
午後5時15分～5時36分
柏崎市役所大会議室

1　発表事項

⑴　市内での新型コロナウイルス感染症患者（市内34例目）の発生について

（主管：防災・原子力課）

11月25日に、市内で新型コロナウイルス感染症患者が新たに1名確認されました。

市内34例目は、柏崎市居住の60歳代男性会社員です。11月24日に学校関連の感染者の濃厚接触者として検体を採取し、25日に陽性が判明しました。柏崎市民として居住地公表の同意が取れた方では31人目です。県内では328例目となります。

⑵　荒浜小学校休校に伴うお弁当の配布について

（主管：教育総務課）

荒浜小学校が12月4日まで休校になることに伴い、11月27日から12月4日までの土曜日・日曜日を除く6日間、入院者などを除いた対象児童のいる159世帯にお弁当と牛乳を配布します。市役所の産業振興部を中心とした災害時の物資輸送班、教育委員会や各課と連携して配布を行います。体調の観察期間ですので、配布の際は直接手渡しをせずに、玄関前に置くような方法を考えています。

⑶　公共施設の休止の延長について

（主管：スポーツ振興課、市民活動支援課）

市内小中学校の学校開放に伴う体育館およびグラウンド利用を、12月中旬をめどに当面の間、休止します。

また、荒浜小学校と松浜中学校区内にある荒浜コミュニティセンター、松波コミュニティセンター、高浜コミュニティセンターを11月26日まで休館としていましたが、11月29日まで休館を延長します。

2　質疑応答

◎市内での新型コロナウイルス感染症患者（市内34例目）の発生に関する質問

記者：市内 34 例目の患者の症状はどうか。また、学校関連の感染者の濃厚接触者ということだが、児童の関係者なのか、教職員の関係者なのか。

福祉保健部長：現在の症状は不明です。

市長：学校関連の感染者の濃厚接触者ということ以外の情報は控えさせていただきます。

記者：昨日の会見で、まだ結果が出ていない方が 50 名ほどいると伺ったが、市内 34 例目の方だけが陽性と判明したのか。他の方の結果はすでに出ているのか。

市長：結果が出ています。今回発表できるのは、本日の午前 9 時までに県から発表された結果のみです。

記者：まだ検体を採取している方はいるのか。

市長：一般的な事例として、いったん陰性の結果が出ても、その後体調の変化があって再度検体を採取する方もいると承知していますので、柏崎市の事例が全て終わっているということではありません。

記者：本日行われた県の会見で、まだ発表できない検査対象の方が 20 名ほどいると説明があったが、市も同じ認識か。

市長：はい。

記者：学校関係以外にも感染症が広がる可能性についてはどう思うか。

市長：広がる可能性があることには危惧しています。

記者：児童の検査は県が実施したということだが、今後 PCR 検査を希望する人が出た場合、市が検査体制を整えるということはあるか。

市長:症状がある場合はまずかかりつけ医に連絡してください。かかりつけ医がいない場合、中学生以上の方は柏崎総合医療センターに、お子さんは国立病院機構新潟病院に連絡してください。

記者：症状がある方は積極的に検査を受けるべきという認識でよいか。

市長：防災行政無線などでも申し上げているとおり、発熱などの症状がある場合には、まずかかりつけ医に電話で連絡していただきたいと思います。

◎荒浜小学校休校に伴うお弁当の配布に関する質問

記者：159 世帯に配るということだが、何食分なのか。また、事前に希望があった世帯に配布するという理解でよいか。

市長：200 食前後と考えていただければと思います。アレルギーなどには配慮した上で配布を行います。その他は教育委員会からお話しします。

教育総務課長：配布の希望はとっていません。配布の対象となる全員分を用意します。給食費の中で対応することを考えています。